

授業科目名 (サブタイトル(副題))	教育実習		
担当者	桐原 美恵子		
[アクティブラーニング授業]			
PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	○
その他			

**[到達目標]**

- ①各幼稚園での教育実習を通じて、発達に応じた幼児期の生活や遊びについて理解し、実習記録や指導案の作成に活かすことができる。
- ②幼児への言葉かけ、配慮などを実践を通して学び、人的環境としての保育者の役割について理解することができる。
- ③組織の中で周りの人とコミュニケーションをとったり、行動したりできる。

**[授業概要]**

- ①各幼稚園の管理職の講話をはじめ、学級担任の指導を受けて、実習生に必要な心構えや保育内容などについて習得します。
- ②部分実習や研究保育などに向けて指導案を作成したり、実習記録をとったりしながら、保育への取り組みや幼児理解を深めていきます。
- ③幼児や指導教員とのコミュニケーションを図りながら、積極的に実習に取り組み、保育者としての実践的な指導力の向上を図ります。
- ④直前の事前指導、直後の事後指導を必ず受けて、自己目標、自己課題を明確にして、実践とのつながりをもつようにします。
- ⑤教育実習を履修しようとする学生は、「教職原論」「教育原理(教育史及び社会的、制度的又は経営的事項を含む)」「幼児理解の理論・方法」「教育実習指導」を履修済みであることとします。

**[準備学修(予習・復習)の内容・時間]**

- ・日頃より、実際に幼児教育の場に出かけて、学びを深めるようにしてください。
- ・教育実習を控えて、教材研究と資料収集に努めるようにしてください。
- ・幼児のモデルとなるように、自身の生活態度、生活技術等を見直し、健康管理にも留意してください。

**[授業計画]**

幼稚園や認定こども園にて3週間の現場実習を行います。

- 1.直前の事前指導(学内)
- 2.実地実習(教育実習受け入れ園にて)
  - 教育実習の内容
    - ①幼稚園の概要、運営に関すること
      - ・教職員数、幼児数、学級数
      - ・教育目標、経営方針、職員組織、園務分掌など
    - ②学級経営に関すること
      - ・幼児数と状況、通園区域、保育室環境、学級経営方針など
    - ③保育に関すること
      - ・教育課程、指導計画(期、月、週、日)、評価法、教材教具の研究など
    - ④家庭・地域社会に関すること
      - ・地域社会の実態、PTA活動、預かり保育、子育ての支援、保・幼・小連携など
    - ⑤教職員の職務に関すること
      - ・服務規程、勤務の実際、諸願、届の手続きなど
  - 教育実習の要領
    - ①管理職の講話、担任教員の講話と指導
    - ②観察実習・参加実習と担任教員の指導
    - ③保育の実践と指導教諭の指導
  - 教材研究、保育指導案作成、実習記録(幼児理解を含む)等
  - ④保育研究会での現職教員の指導
  - ⑤勤務実習(実習期間の通勤中は、教師のつもりで行動する)
  - ⑥大学教員の指導
- 3.直後の事後指導(学内)
  - 実習のまとめ
    - ・幼児の実態に関する体験的理解の整理と確認
    - ・教育実践に対する自覚と自己課題
    - ・礼状作成

**[成績評価方法]**

実習状況(直前の事前指導、直後の事後指導を含む)(20%)、実習記録(30%)、実習園からの評価資料(50%)で評価します。

**[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法]**

教育実習記録や現場からの評価を参考にフィードバックします。

**[オフィスアワー(質問等の受付方法)]**

詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

**[メールアドレス]**

(桐原) mkirihara@kwjic.kobe-wu.ac.jp  
質問等がある場合は、メール本文に学科名・学籍番号・氏名・授業名を記載し、質問事項等を記入してください。

授業科目名 (副題)	教育実習
担当者	桐原 美恵子
<p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>【幼教2-1】幼児教育・保育の実践を行うために必要なコミュニケーション力、表現力、問題解決力の基礎を有している。 成績評価方法:実習状況、実習記録、実習園からの評価</p> <p>【幼教3-1】幼児教育・保育に関わる熱意と責任感、倫理観を有している。 成績評価方法:実習状況、実習記録、実習園からの評価</p> <p>【幼教3-2】幼児教育・保育に関わる様々な人々とコミュニケーションをとり、連携・協働することができる。 成績評価方法:実習状況、実習園からの評価</p> <p>[ テキスト(ISBN) ]</p> <p>『教育実習の手引き』 著者名:神戸女子短期大学 文部科学省 著者名:フレーベル館 出版社:978-4-577-81447-5 (『幼保連携型認定こども園 教育・保育要領解説』) フレーベル館 著者名:978-4-577-81449-9</p> <p>[ 参考文献(ISBN) ]</p>	